

抗 Srb4 (*S. cerevisiae*) 抗体、ウサギ抗血清、ChIp grade

62-007 100 µl

保存: 4℃または-20℃で送付、-20℃で保存

免疫原: His-tag 全長 Srb4 タンパク質

形状: 0.1%アジ化ナトリウム添加抗血清

反応性: 出芽酵母 Srb4 タンパク質

用途

- 1) ウェスタンブロット (1/1,000-1/5,000)
- 2) 免疫沈降
- 3) ChIp (Chromatin Immuno-Precipitation)

背景: メディエーターは、転写調節因子に依存しない基本レベルの転写反応、および転写調節因子による転写活性化反応のいずれにおいても重要な役割を果たすタンパク質複合体である。RNAポリメラーゼ II の最大サブユニットの C 末端に存在する 7 アミノ酸の繰り返し構造 (CTD) に結合し、CTD のリン酸化に伴い解離するという性質を示す。すでに 30 種類にも及ぶサブユニットがその構成成分として同定されているが、細胞内にはサブユニット構成の異なる複合体が複数種類存在するといわれている。**Srb4p** はメディエーターサブユニットの一つであり、687 個のアミノ酸残基 (aa) から構成される。

データリンク SGD [SR4B](#) , [SwissProt: P32569](#) *S. cerevisiae*, [Entrez Gene: 856743](#)
S cerevisiae

文献: 本製品は未だ論文に使われていない。

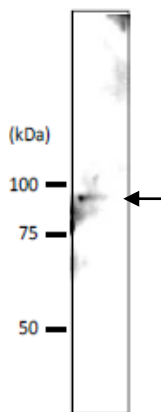


図1 抗Srb4p抗体を用いたウェスタンブロット法によるSrb4タンパク質の検出

出芽酵母細胞抽出液

抗血清は1,000倍希釈して使用

Srb4タンパク質の分子質量は78.5 kDa